



いばらき

特集

茨城町民の日記念式典
きらり子どもあんどん2017

各課からのお知らせ
タウンニュース
文芸、すこやかニュース
情報ひろば
健康レシピ

3

2017

きらり子どもあんどん2017

平成29年

茨城町民の日

記念式典

町の歩みを振り返り、さらなる飛躍を誓う

茨城町民の日記念式典が2月11日、町立中央公民館大ホールにて開催され、約500人が参加しました。

「茨城町民の日」は、茨城町が誕生した昭和30年2月11日を記念して、町民が郷土茨城町への愛着と誇りを持ち、輝かしい未来を築き上げることを誓う日として定められたものです。

式典では、茨城町民の日実行委員会栗原完次委員長が「町のさらなる発展のため、町民が協力し合い、より一層積極的にまちづくりに参画していきたいと思います。」と挨拶しました。

その後、町の発展に貢献した方々の表彰や功績者の紹介に加え、今年から新たに「いばらきまち三代同居家族賞」を設け、互いに助け合いながら暮らす三代夫婦の世帯17組の家族を表彰しました。

第2部の人づくり講演会は、元NHKアナウンサーでフリーアナウンサーの宮本隆治さんが「ゆとり・ユーモア・帰りは元気！」と題して講演。アナウンサー歴44年の経験を踏まえた、人前で話す際に緊張をほぐす方法や理想的な声の出し方などのユーモアを交えたお話に、会場は終始笑いに包まれていました。

第1部 茨城町民の日記念式典

- 1 ファゴット奏者 皆神陽太さんによるオープニングアトラクション。
- 2 栗原実行委員長の挨拶。
- 3 青葉中学校生徒による、茨城町民憲章唱和。



茨城町少年の主張で町長賞を受賞した2人の発表。

- 4 青葉小学校6年 藤枝胡百さん
- 5 青葉中学校1年 江幡さくらさん

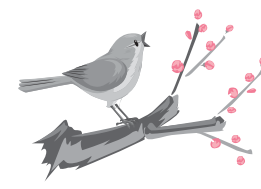


- 6 「いばらきまち三代同居家族賞」受賞者代表 藤枝道明さんご家族。
- 7 茨城町生活改善クラブ連合会による「地産地消のおもてなし料理」では、つと豆腐などの郷土料理が並びました。



第2部 人づくり講演会

- 8 楽しいお話を聞かせてくれた宮本隆治さん。
- 9 会場は賑やかな笑い声で包まれました。



マシコタツロウさん 茨城町ふるさと大使に就任

茨城町では、町の魅力を広くPRするとともに、イメージアップや産業・観光などの振興を図ることを目的とし、町にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている方を「茨城町ふるさと大使」として委嘱しています。

この度、これまでの8人のふるさと大使に加え、青葉小学校・葵小学校の校歌を制作した音楽家のマシコタツロウさんに就任していただくこととなり、式典で就任式が行われました。

マシコさんは、「2校の校歌を制作していく中で、町を訪れ、風光明媚な場所や温かい人に触れ、茨城町のファンになった。茨城町を第2のふるさととして、どんどんPRしていきたい。」と抱負を述べ、青葉小学校校歌と「ハナミズキ」をピアノの弾き語りで披露しました。

経歴

1978年生まれ 茨城県常陸太田市出身
2002年に一青窈の1stシングル「もらい泣き」で作曲家デビューを果たし、2004年には代名詞ともなる「ハナミズキ」を作曲。
現在、作詞・作曲活動の傍ら、毎週水曜日午後1時から茨城放送「Smile Smile+i」のパーソナリティーも務めている。

きらり子どもあんどん2017

茨城町民の日（2月11日）に、茨城町商工会青年部が主催する「きらり子どもあんどん2017」が町運動公園において開催されました。

「子どもたちの想いを『光』で演出」をテーマに、町内の小学校から集められた作品には、子どもたちの描いた将来の夢やイラストが、ろうソクの光で幻想的に浮かび上がりました。

とても寒い日でしたが、訪れたたくさんの来場者に豚汁や甘酒などがふるまわれ、心も身体も暖まる夜となりました。



国民健康保険被保険者証が4月1日から新しくなります

国民健康保険被保険者証(保険証)が平成29年4月1日付けで更新されます。

新しい「保険証」は、3月下旬に簡易書留で郵送されます。手元に「保険証」が届きましたら、記載内容に誤りがないか確認をお願いします。

国民健康保険から社会保険等へ加入または脱退された場合や、住所地に変更があった場合は、保険課へすみやかに届け出をお願いします。未届けのままでいますと、保険未加入者になってしまったり、国保税を払い過ぎてしまう場合もあります。

届け出に必要な書類

国民健康 保険加入	- 退職証明書または健康保険資格喪失証明書または離職票 - 印鑑 - 来庁される方の身分証明書（運転免許証など） - 通知カードまたはマイナンバーカード
国民健康 保険脱退	- 職場の健康保険証（職場の保険に加入された方全員分） - 印鑑 - 来庁される方の身分証明書（運転免許証など） - 通知カードまたはマイナンバーカード

※別世帯の方が届け出る場合には、世帯主からの委任状が必要になります。

※保険証の紛失等には十分注意し、大切に保管してください。

安全・安価なジェネリック医薬品をご利用ください！

【問合せ先】保険課 ☎ 029-240-7113(直通)

ふるさと地域づくりニュース (3)

町では、各地区に集落支援員を配置し、地域の活性化や地域づくりの取組みに対して、様々な活動を行っています。地域づくりのために、各地区で活発に行われている活動をシリーズでご紹介します。

【問合せ先】 町民協働課 集落支援員 ☎ 029-291-8802 (直通)

宮ヶ崎第六区



宮ヶ崎第六区は、宮ヶ崎第六公会堂において、地区の高齢者を対象に、交通安全と還付金等詐欺、健康づくりの講座を開きました。茨城県警察本部の「けんちゃん」人形による腹話術で、交通安全と還付金等詐欺の啓発が行われました。「けんちゃん」からは、「慣れた道でも、道路を渡る時は、気を付けて渡ろう。」「夕方、暗くなったら、反射材を付けて歩いてね。」といった交通安全の話のほか、「最近、役場の職員を名乗って、お金をだまし取ろうとする電話があるから気を付けて。」「不審な電話があつたら、役場に確認してね。」など還付金詐欺の注意を促す話がありました。参加者は、「気を付けるよ。」などの声が上ががり、熱心に「けんちゃん」の話に耳を傾けていました。また、健康づくりの講座では、町の保健師による血圧測定や指導士による体操が行われ、参加者の健康意識も高まりました。

遠西区



遠西区では、社会福祉協議会のいきいきサロンづくり事業を活用し、区民の親睦と健康意識の向上を目的として、県立こころの医療センターの石川美恵子氏を講師としてお招きし、「心の健康・体の健康講演会」を開催しました。自らの体験を踏まえた講演は、参加者にとっても身近に感じられる内容で、「自分の立場に置き換えながら、講演を聞くことができました。明日からも前向きに頑張りたいと思います。」などの感想が多く聞かれました。また、同区では、毎年元旦に「小浦あんなの会」による神楽を行っており、区内の住宅や介護保険施設等を訪れ、一年間の無病息災と五穀豊穡を祈念しました。この神楽は、しばらく途絶えていましたが、古くから伝わる風習を後世に伝えるため、同区が13年前から復活させました。

「自殺防止つながる わ・ささえる わ 茨城いのちの絆キャンペーン」実施中！

県内の1年間の自殺者数は約480人という深刻な状況です。つらいこと・苦しいことはひとりで抱えず、悩みを相談しましょう。あなたには相談できる人がいます。

▼茨城いのちの電話

つくば ☎ 029-855-1000 ※毎日(24時間)
水戸 ☎ 029-350-1000 ※毎日(午後1時～午後8時)
フリーダイヤル ☎ 0120-783-556 ※毎月10日(午前8時～翌日午前8時)

▼いばらきこころのホットライン

平日 ☎ 029-244-0556 (午前9時～午前12時/午後1時～午後4時)
※祝日・年末年始を除く
土日フリーダイヤル ☎ 0120-236-556 (午前9時～午前12時/午後1時～午後4時)
※年末年始を除く



3月は自殺防止月間です

県では「いばらきこころのホットライン」を開設し、うつ病などの精神疾患や、こころの健康に関する相談をお受けしています。周囲で悩みを抱えている方に紹介してください。

平日 ☎ 029-244-0556 (午前9時～午前12時/午後1時～午後4時) ※祝日・年末年始を除く
土日フリーダイヤル ☎ 0120-236-556 (午前9時～午前12時/午後1時～午後4時) ※年末年始を除く

【問合せ先】社会福祉課 ☎ 029-240-7112(直通)

集落支援員を募集します！

町では、区長等と連携を図りながら、各区の維持及び活性化を図るため、集落支援員を募集します。

▼募集人数 若干名

※茨城町に住民票がある方が対象となります。

▼年齢・性別 問いません。

▼身分 町の嘱託職員

任期 1年後ごとに更新し、最長5年間
勤務 週4日、午前8時30分から午後5時15分まで

▼報酬等 月給制、通勤手当等あり

※詳細については、お問い合わせください。

▼資格等

普通自動車運転免許を持つていること。パソコンの簡単な操作ができること(ワード、エクセル、メール等)。

▼活動内容

各区の問題解決のための施策の提言及び助言、区長等との連携及び協力、地域おこし協力隊との連携及び協力など

▼応募方法

履歴書を3月23日(木)までに、町民協働課まで郵送又は持参願います。※当日消印有効

▼選考方法

第1次審査として書類審査を行い、第2次審査として面接審査(第1次審査合格者のみ連絡します)を行います。

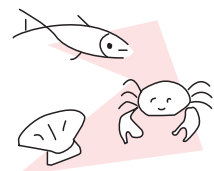
【問合せ先】町民協働課

☎ 029(291)8802(直通)

都内大学生などが農家民泊等を体験



※インバウンド…海外から日本へ来る観光客のこと。



ひろうら田舎暮らし体験推進協議会及び茨城町では、農家民泊、漁体験、郷土料理作りなどの田舎暮らし体験を実施し、平成29年1月19・20日に都内大学や茨城大学の学生などが参加しました。

郷土料理作りでは、つと豆腐や花巻寿司を体験、また、涸沼での漁体験では、ハゼやシラウオの魚を見学するとともに、とりたての真冬の滋味を味わうことができました。

体験した大学生からは、「とても楽しかった」、「また来たい」などの感想の声を聞くことができました。

ひろうら田舎暮らし体験推進協議会では、平成27年から農家民泊、農漁業体験等に取り組み、これまで台湾などからのインバウンドを中心に農家民泊等を実施しており、国内も含めると、これまで723人が体験をしています。



【問合せ先】農業政策課 ☎ 029-240-7118 (直通)

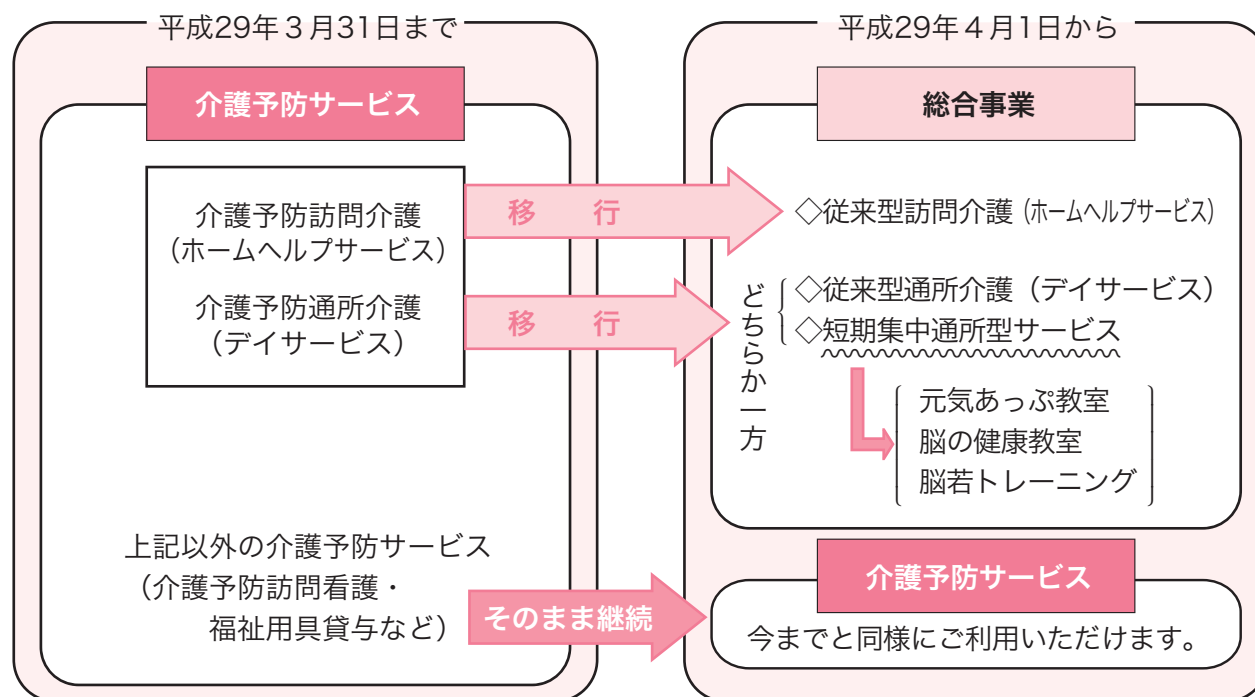
介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）

総合事業とは、高齢者が安心して自立した日常生活を送るための支援をすることなどを目的に、町が実施する事業です。



☆介護保険要支援1・2の認定を受けている方へ

現在の要支援1・2の認定を受けている方の介護予防サービスのうち「介護予防訪問介護（ホームヘルプサービス）」は「従来型訪問介護」に、「介護予防通所介護（デイサービス）」は「従来型通所介護」に移行します。（サービス内容には変わりはありません。）



具体的にどこが変わるの？



○総合事業のサービスのみを利用する場合には、要支援の更新申請ではなく、基本チェックリスト※1を受け『**事業対象者**』（**要支援相当**）と判断されれば、要支援認定を受けずにサービス利用可能になります。

○通所サービスとして、今まで通りの「従来型通所介護」又は「短期集中通所型サービス」

※2のどちらかのサービスを選択することができます。

※1「基本チェックリスト」とは、運動・栄養・口腔・もの忘れ・うつ症状など25項目についての質問に「はい」「いいえ」で答えていただく質問票です。

※2「短期集中通所型サービス」には、運動器機能向上・口腔機能向上・栄養改善の複合プログラム「元気あっぷ教室」、読み書き計算の「脳の健康教室」、タブレット型端末i-padを使用した「脳若トレーニング」があります。

【問合せ先】長寿福祉課 ☎ 029-291-8407 (直通)

平成29年5月入所申込分から

保育園・認定こども園等（2・3号認定）の入所申込締切日が変わります

【入所申込締切日】

各月1日入所申込 入所希望月の前月の（旧）15日まで
（新）10日まで

これまで申込締切日は入所希望月の前月15日まででしたが、内定から入所までの準備期間が短い等のご意見があったため、平成29年5月入所申込分から前月10日までに変更となります。

▼詳細は町ホームページをご覧ください。

町ホームページ → 子育て・教育 → 保育所・幼稚園・認定こども園 → お知らせ

【問合せ先】こども課 ☎ 029-240-7144 (直通)

※公立施設は学校教育課 ☎ 029-240-7121 (直通)

軽自動車・バイク等の廃車・名義変更はお済みですか？

軽自動車税は、毎年4月1日現在、所有されている方に、その年度分の税金が課せられます。

そのため、4月2日以降に廃車してもその年度分の軽自動車税を納めていただくことになります。同様に、4月2日以降に名義変更をしても、税金は前の所有者に課税されます。

「他人に譲った」「以前から使用できずに放置してある」「紛失や盗難にあった」「所在不明」などの事情があっても、廃車や名義変更などの手続きをしないと、いつまでも所有者に課税されます。下記の場所で、速やかに廃車・名義変更などの手続きを行ってください。

車の種類	必要なもの		手続き場所
原動機付自転車（125cc以下） 小型特殊自動車 農耕作業車	廃車	・ナンバープレート ・標識交付証明書 ・印鑑	茨城町総務部 税務課 茨城町大字小堤1080番地 電話 029-240-7114（直通） ※小型特殊自動車・農耕作業車のうち水戸ナンバーについては茨城運輸支局での手続きとなります。
	名義変更	・標識交付証明書 ・譲渡証明書 ・印鑑	
軽自動車 （660ccまでの三・四輪車）	廃車・名義変更の手続きについては、事前に右記へお問い合わせください。		軽自動車検査協会 茨城事務所 茨城町大字若宮887番地59 電話 050-3816-3105
二輪の軽自動車 （125ccを超え250cc以下） 二輪の小型自動車 （250ccを超えるもの）	廃車・名義変更の手続きについては、事前に右記へお問い合わせください。		関東運輸局 茨城運輸支局 水戸市住吉町353番地 電話 050-5540-2017

農耕作業車のナンバー登録が必要です

乗用可能な農耕作業車（トラクター、コンバイン、田植機など）は、農耕作業用小型特殊自動車として扱われ、軽自動車税の対象です。公道走行の有無に関わらず、所有している方は申告が義務付けられています。

まだ、ナンバープレートの登録をしていない農耕作業車を所有している方は、税務課まで申請手続きをお願いします。

○対象となる農耕作業用小型特殊自動車

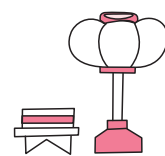
種 類	車両の大きさ	最高速度
乗用装置のある農耕用作業車 ・トラクター ・コンバイン ・田 植 機 など	制限はありません	35km/h 未満

○申請に必要なもの

- ①販売証明書または前所有者からの譲渡証明書 ②印鑑



【問合せ先】税務課 ☎029-240-7114（直通）



子育て支援センターだより

～遊びはおいでよ～



町子育て支援センターでは、子育て親子に寄り添い、親子がふれあう子どもとの絆づくりを大切に活動を行っています。

★遊戯室『まんまる一む』開放★：日曜日、祝日を除き午前9時から午後5時まで

♠♣♥♦ 子育て親子におくる『わいわい発表会』 ♠♣♥♦

～ たくさんの温かい思いに包まれて、親子ふれあいのひとときを ～

3月17日(金)：ゆうゆう館にて

- 保健師による健康育児相談と身体測定、管理栄養士による食の相談と幼児食のメニュー紹介
時間：午前9時30分～正午
- 子育てボランティア、子育て支援関係各機関（団体）による発表
時間：午前10時30分～11時30分

《発表予定》

- ・こころちゃんの会 … エプロンシアター 絵本の読み聞かせ
- ・更生保護女性会 … 皆さんと一緒に楽しむ内容
- ・おはなしの会「しらゆきひめ」… カーテンシアター「まほうつかいのナナばあさん」
大型絵本の読み聞かせ「ぴょーん」
- ・図 書 館 … ミュージカル「うらしまたろう」

- 情報の提供

場所：エントランスホール『子育て支援情報コーナー』



昨年度の様子

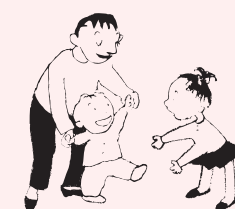
「子育てサークル」メンバー募集

一年間同じメンバーで活動します。子どものことや自分自身のことなど、色々な情報交換をしながら交流できます。

平成28年度は、はじめましての交流会、戸外活動（プランターへの種まき、ミニ運動会、水遊び）ボウリング遊び（手作りのピンを使って）などの活動を行いました。

サークル活動に参加し、仲間と子育てを楽しんでみませんか。

対 象：平成27年4月2日から28年4月1日までに生まれた子どもとその保護者
募集定員：8組（年間8回）
申込開始：4月10日（月）



第4回「ミニ運動会」



第5回「ハロウィン」

－ 詳細は、お問合せください。－

【問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎029-291-0980（直通）
茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内

1/18
(水) 茨城県統計功労者表彰式

統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を目的として、茨城県統計功労者表彰式が茨城県庁にて開催されました。町からは、統計調査員としての活動が評価され、7人が表彰されました。

表彰区分	氏名（敬称略）
茨城県知事表彰	栗原 知子（前田）
茨城県統計協会総裁表彰	會沢 勇夫（宮ヶ崎）
	小澤 二三子（長岡）
	福田 喜一（常井）
総務大臣表彰	打越 賛（大戸）
	江幡 武男（駒場）
	深作 正雄（下飯沼）



※写真は前列左から打越さん、深作さん、會沢さん、小澤さん、後列左から、江幡さん、福田さん、栗原さん

1/23
(月) 涸沼で野鳥観察勉強会

町観光協会（澤秀雄会長）は、設立2年目を迎えた観光ボランティアガイドのスキルアップを図るため、町ふるさと大使の山口萬壽美さんを講師に招き、野鳥観察勉強会を開催しました。一般参加を含めた約30人の参加者は、親沢公園などの観察スポットを巡り、スズガモやカワウをはじめとする野鳥の特徴や生息について、熱心に学びました。



1/15
(日) 小幡城跡の環境整備活動

町指定史跡である小幡城跡にて、倒木や竹などの撤去を行う環境整備活動を実施しました。活動には地元住民や各団体会員、民間企業社員など約130人が参加し、小幡城跡の保全に向けて汗を流しました。今後も地域、企業と町の協働で環境整備を続けていく予定です。



1/24
(火) 交通栄誉章緑十字銀章を受章

長年にわたり交通安全活動に尽力した上田準さんが、（一財）全日本交通安全協会から表彰されたことを称え、小林町長からお祝いの言葉が送られました。

上田さんは「このような章を受章でき、とても光栄です。今回の受章は、水戸地区交通安全協会茨城支部の総合力の結果の現れだと認識しています。」と語りました。



1/24
(火) 人名救助者に感謝状を贈呈

町は笠間市在住の海老沢良則さん（下石崎出身）に、人命を救助した行動をたたえ感謝状を贈呈しました。

感謝状を授与された海老沢さんは、家族で訪れた町内の小幡にある飲食店で、そばを喉に詰まらせて意識を失った67歳の男性客を発見。床に倒れ込んだ男性にハイムリック法と呼ばれる異物の除去法を実施し、呼吸を再開させました。

海老沢さんは「最初は躊躇したが、一緒にいる妻に『助けに行っておいて。』と声を掛けられ、救うことを決めた。命を救うことができました。」と笑顔を見せていました。



1/9
(月) 消防出初式

茨城町消防出初式が、茨城町立中央公民館大ホールにおいて開催され、町消防団員など消防関係者約300人が参加し、防災への誓いを新たにしました。

式典では、長年にわたり消防団活動に従事した団員や、優良団員などが表彰され、火事や災害などの局面において人命・財産を守った功績を称えました。

例年、出初式では消防車による一斉放水などが行われますが、今年は悪天候のため式典のみの開催となりました。



1/4
(水) 役場を彩る生け花の展示

茨城町花き生産組合では、平成26年から生け花教授 高畑悦子先生の協力のもと、茨城町役場庁舎玄関や各課窓口に生け花を毎月展示しており、この取り組みは今年で4年目を迎えました。

同組合から町内で生産される菊などの季節の花や枝物である柳を中心に花材の提供を受けたものを、高畑先生に生けて飾っていただいています。今年の正月には松や金や銀で色を塗った柳など縁起のいい花材を揃え、新年を祝う生け花を展示しました。



1/10
(火) 少年の主張作文 表彰式



日常生活の中で感じたことなどを言葉に表し、広く社会に訴えることによって、将来に向かって自信と誇りを抱いてもらうことを目的とした「茨城町少年の主張作文」（青少年育成茨城町民会議主催）の表彰式が茨城町役場で行われました。

多数の応募（小学生275点、中学生87点）の中から町長賞を受賞した江幡さくらさんは「勇気を持つこと」と題し、いじめをなくすためには、みんなで勇気を持つことが大切であると主張しました。

表彰区分	部門	小学生の部	中学生の部
町長賞		青葉小学校6年 藤 枝 胡 百	青葉中学校1年 江 幡 さくら
教育長賞		大戸小学校6年 増 田 青 葉	明光中学校2年 石 田 彩 華
		青葉小学校6年 奥 谷 春 希	明光中学校3年 加 藤 雄 大
		長岡小学校5年 早 瀬 あおい	明光中学校2年 高 田 直 紀
町民会議会長賞		長岡小学校6年 渡 辺 優 人	明光中学校3年 小 室 柚 衣
		葵小学校5年 大 倉 ほのか	青葉中学校2年 石 川 愛 梨
		葵小学校6年 加茂川 倅 都	
		葵小学校6年 関 晴 文	

1/13
(金) 地域の人から学ぶ伝統ならせ餅体験

長岡小学校5年生の児童が、地域の高年者クラブ「長岡長寿会」の方々から、紅白の餅を木にならせ、無病息災と五穀豊穡を祈願する茨城の伝統行事「ならせ餅」を学びました。

初めて餅つきを体験する児童もあり、子どもたちにとって貴重な体験となりました。



1/12
(木) 高校生 涸沼の自然環境を学ぶ

県立茨城東高等学校では、キャリア教育の一環として進路意識と職業観を養うため、キャリアデザイン体験学習を実施しています。

12日には同校1年生の約40人の生徒が、町企画政策課職員の説明により、ラムサール条約と涸沼について学びました。生徒たちはラムサール条約や涸沼に生息する動植物の説明を受けた後、涸沼自然公園周辺にて野鳥観察を楽しみました。



文芸

《短歌》

○大きな手涙を拭う稀勢の里思わず我も涙目となる
田口すい子(南川又)
●一生に一度は空を飛ぶ夢を実現したき西年の春
岡山 一二(上石崎)
●落葉して空展けたり九十九折下の山路に昼月淡く
鶴町あい子(常井)
●振り返り又振り返り手を振りて帰る孫子を見送る老婆
清水 操(馬渡)
七草の粥の白きを幸として無病息災など願いたり
中島三千代(桜の郷)
ケータイをスマホに替えて一ヶ月文明機器に悪戦苦闘中
河野 久子(昭和)
久し振りに兄弟会の宴にて竜宮城にも似たりし秘湯
大場 邦男(長岡)
稀勢の里地道な努力横綱に日本を背負い更に努める
秋山 禮子(越安)
咲き初めし梅桃の蕾も膨らんでやがて来る春指折りて待つ
浦井 正子(宮ヶ崎第四)
わが住める辰巳向く家朝日斜し最良なりと父の言うなり
小堤美智子(小堤)
(評)三月の広報紙応募者は常になく多く、西年・七草、初詣等、新年に対する取材が上位を占め、次いでは茨城県出身、横綱昇進と重なった稀勢の里への関心が高く見られました。田口(す)さん・秋山さんのような感動と期待を持たれた方も居られたと思います。横綱にモンゴル人が多い中、日本を背負いーと言うのは国技と言われている相撲に対する更なる躍進を希うての言葉でしょう。鶴町さんの九十九折

《俳句》

○散る紅葉離れて寄って川下り
鳥羽田早苗(鳥羽田)
●犬小屋に毛布温きと主を待つ
田口 正子(南川又)
●冬日和日課となりしウオーキング
浦井 正子(宮ヶ崎第四)
初場所の万歳の声稀勢の里
田口すい子(南川又)
初場所に横綱昇進稀勢の里
清水 操(馬渡)
早稲育てハウスは家庭菜園に
岡山 一二(上石崎)
藁ぼつつかぶりて牡丹花ざかり
小堤美智子(小堤)
雪降る夜命を運ぶ救急車
中島三千代(桜の郷)
賀詞おえて梅一輪のおだやかさ
山崎 文一(大戸)
加湿器にくもるガラス戸落書きす
秋山 禮子(越安)
(評)年がかわったと思つたら、「広報いばらき」も、もう三月号を迎えることになった。時の経つのは早いものですね。鳥羽田さん・おそろく御光バスの案内で紅葉を見に行つたのだろう。たけなわの秋、川下りをしている様子があざやか、「離れて寄つて」に、谿の様子がありありと浮かんできると田口(正)さん・育てている犬の様子がよく見える。浦井さん・「読この通り。田口(す)さん・清水さん」どちらも県内力士の好成績を取り上げた、楽しい作品。今月の本欄は粒揃いの作品という感じ。

《作品の送付先》

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。住所氏名郵便…〒311-3192 茨城県小堤1080
FAX…029(292) 6748
茨城町秘書広聴課 宛
【問合せ先】秘書広聴課
029(240) 7126 (直通)

再び急増！還付金等詐欺に注意！

「こちらは、町役場○○課の××ですが、医療費の過払い金(税金の還付金)があります。携帯電話を持って、今から近くのＡＴＭに行つてくださいい。」等の電話がかかってきたことはありませんか？
これは、還付金等詐欺です！

還付金等詐欺とは…

役場職員や税務署職員を名乗って電話をかけてきて、医療費や税金、保険料の還付、年金の未払金など、お金が入ってくる手続きをするためにスリーパーやショッピングモールなどのＡＴＭへ行くよう指示をします。
実際にＡＴＭに行き、電話をかける と操作を指示され気付かないうちに、**自分の口座から犯人の口座にお金が振り込まれてしまいます。**

こんなセリフは詐欺！

- ・「役場(税務署)の職員ですが、保険料(医療費・税金等)の還付があります。」
- ・「今日中(今日の○○時まで)に手続きをしないと受け取れません。」
- ・「携帯電話を持って、ＡＴＭへ行つてください。着いたら電話をしてください。操作の仕方を教えます。」
- などのセリフが出たら還付金等詐欺です！



「役場や税務署がＡＴＭを使って還付金を支払うことは絶対にありません！」

被害に遭わないためには…

- ①**相手が言った電話番号には、絶対かけてはいけません！**
慌てず一度電話を切り役場や税務署に事実の確認をしてください。
- ②**「携帯電話を持ってＡＴＭへ」は詐欺です。一度だまし取られたお金を取り戻すことは、非常に困難です。**
おかしいなと思ったら、迷わず近くの警察署か消費生活センターに相談してください。
被害がなくてもこんな電話があったなどの情報提供をお願いいたします。

【問合せ先】茨城町消費生活センター
029(291) 1690

すこやかニュース

健康増進課
(保健センター)
☎ 240-7134
(直通)

睡眠をとって毎日を元気で過ごしましょう

「睡眠」はとれていますか？
睡眠は、肉体的、精神的な疲れをとるために欠かせません。睡眠による休息は、食事や運動とともに健康的な生活を支える大切な要素です。快適な睡眠を心がけましょう。

「健康づくりのための睡眠指針 2014」～睡眠12箇条～

- ①**良い睡眠で、からだも心も健康にする働きがあります。**
睡眠には、からだと心の疲労を回復する働きがあります。
- ②**適度な運動、しっかりと朝食、ねむりためぎめのメリハリを。**
定期的な運動や規則正しい食生活は、良い睡眠をもたらします。
- ③**良い睡眠は、生活習慣病予防につながります。**
睡眠不足を解消し、良い睡眠をとることで生活習慣病予防にもつながります。
- ④**睡眠による休養感、こころの健康に重要です。**
睡眠による休養感がなく、日中もつらい場合は「こころの病気」の可能性もあります。
- ⑤**年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を。**
必要な睡眠時間は人それぞれであり、年齢を重ねると睡眠時間は短くなることが報告されています。日中の眠気で困らない程度の睡眠をとりましょう。
- ⑥**良い睡眠のためには、環境づくりも重要です。**
良い睡眠のために、音や光の調節をし、自分にあった寝具を使いましょう。
- ⑦**若年世代は夜更かしを避けて、体内時計のリズムを保つ。**
朝、日光を浴びることで体内時計が刺激され、生活リズムが整い快適な睡眠

健康増進課 (保健センター) 3月のお知らせ			
日曜日	事業名	受付時間	
3 金	こっくん教室	9:45～10:00	
6 月	健診結果説明会 (23日も同時刻開催)	13:00～13:30	
8 水	健康相談 育児相談	9:00～11:30 10:00～10:15	
10 金	食でいきいき！ 健康料理教室 (申込者)	9:15～ 9:30	
15 木	簡単ヘルシー料理教室 (申込者)	9:15～ 9:30	

消しましょう その火その時その場所で



住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

- 3つの習慣
 - ・寝たばこは絶対やめる。
 - ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

【問合せ先】消防本部
029(292) 1515 (直通)



消しましょう
その火その時その場所で

となりのまちから

第13回茨城国際音楽アカデミーinかさま(旧かさま国際音楽アカデミー)

笠間市では、若手演奏家の育成と音楽文化の振興、地域活性化を目的として「第13回茨城国際音楽アカデミーinかさま」を開催します。

アカデミーの期間中には、公開レッスンのほか世界最高峰の講師陣、受講生、音楽愛好家によるさまざまなコンサートも開催します。ぜひ、会場へ足を運んでいただき、素敵な音楽の時間をお楽しみください。詳細は、笠間市ホームページをご覧ください。

公開レッスン

▼期日 3月21日(火)～3月28日(火)
▼場所 茨城県教育研修センター(笠間市平町1410)※3月20日(月)は、常陽藝文センターでザハール・ブロン(ヴァイオリン)の公開レッスンをしています。

【問合せ先】茨城国際音楽アカデミーinかさま実行委員会事務局 〒309-1179 茨城県笠間市中央三丁目2番1号 笠間市教育委員会生涯学習課内 ☎0296(77)1101

期 日	時 間	内 容	料 金	場 所
3月19日(日)	14:00～	ザハール・ブロン&かさま祝祭合奏団スペシャル・コンサート	一般3,000円 高校生以下無料 (要座席引換券)	県民文化センター
3月24日(金)	18:30～	ミュージアム・コンサート	一般1,000円 高校生以下500円	笠間日動美術館
3月25日(土)	13:00～	小中学生の親子で楽しむ 名曲コンサート	無料 ※事前申込制 小中学生(及びその引率者)限定	友部公民館
3月25日(土)	16:00～	ピエール・アモイヤル ヴァイオリン・リサイタル	一般1,500円 高校生以下1,000円	教育研修センター
3月26日(日)	14:00～	ジャン・クロード・ベヌティエ ピアノ・リサイタル	一般1,500円 高校生以下1,000円	
3月28日(火)	13:15～	ステューデント・コンサート	500円	

第28回「東海さくらまつり」

今年も3月末から4月中旬まで、「東海さくらまつり」を開催します。約200本のソメイヨシノが皆さんのご来場をお待ちしています。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。日没後は「あんどん」や「ぼんぼり」によるライトアップも行われます。昼間とは一味違う幻想的な夜桜をお楽しみください。※開催期間など詳細は、東海村観光協会ホームページをご覧ください。

▼期日 3月末～4月中旬
▼場所 阿漕ヶ浦公園(国道245号沿い)
▼ライトアップの時間 日没～午後9時

【問合せ先】東海村観光協会事務局(東海村産業・情報プラザ内) ☎029(287)0855



申告相談はお早めに!

町県民税・所得税の申告相談受付は、3月15日(水)までです。終了間際は大変混み合いますので、お早めにお願ひします。

▼平成28年中に収入のなかった方や非課税所得(遺族年金、障害年金、失業保険等)の方も、国民健康保険税の算定、児童扶養手当などの受給審査資格の基礎資料になりますので、申告してください。詳しくは広報いばらき(1月1日号)、「税務課からのお知らせ」、町ホームページ等をご確認ください。

【問合せ先】税務課 賦課グループ ☎029(2440)7114(直通)



スポーツ吹矢郡司倶楽部 会員募集

吹矢とは筒の中に入れた矢を腹式呼吸で吹いて的に当てる競技です。中心に当たった時の爽快感は何とも言えません。体力も要らず老若男女が無心になり、腹式呼吸を行うので知らず知らずに健康増進になります。

また、サークル内に限らず全国に仲間がいるので楽しく目標を持って練習も出来ます。楽しい倶楽部ですので、興味のある方はお問い合わせください。

▼日時 火曜午後1時30分～3時30分(予定)
▼場所 町中央公民館大ホール
▼会費 月額1,000円
【問合せ先】浅野 馨 ☎090(9017)4347

ご存知ですか? 高次脳機能障害

頭を強くぶつけたり、脳卒中等の病気で倒れたりした後「新しいことが覚えられない」「人が変わった」「今までと違う」等感じたら、高次脳機能障害かもしれません。高次脳機能障害は外見からはわかりづらく、周りから見過ごされたり、本人も気づかないこ

とがあります。

茨城県立リハビリテーションセンターでは、専任の支援コーディネーターによる相談と、自立訓練や就労移行支援など身体障害者や高次脳機能障害者を対象とした訓練を行っています。お気軽にご相談ください。

▼受付時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時

【問合せ・相談先】茨城県立リハビリテーションセンター ☎029(887)2605 (高次脳機能障害者支援相談窓口)
ホームページ(茨城県高次脳機能障害者支援情報サイト) <http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/koji-no/index.html>

茨城県最低賃金改定

茨城労働局は、茨城県最低賃金を、時間額771円(昨年度より24円引上げ)に改正決定しました。この金額は、平成28年10月1日(土)から県内の全産業、全労働者に適用されています。

賃金額が「茨城県最低賃金」を下回る雇用契約は、労使双方の合意であっても、最低賃金法により、賃金額については無効とされ、最低賃金額と

茨城いのちの電話 電話相談員募集

同額の契約をしたものとみなされます。詳しくは、茨城労働局労働基準部貸金室へお問い合わせください。
【問合せ先】茨城労働局労働基準部貸金室 ☎029(224)6216
いのちの電話は、孤独の中にあつて、さまざまな問題を抱えながら相談もなく、助け、励ましを求めている一人ひとりに、電話を通してよき隣人として対話するボランティアの活動です。詳細は、茨城いのちの電話事務局へお問い合わせください。

▼応募期間 平成29年2月1日(水)～5月8日(月)必着
▼応募資格 ①いのちの電話の趣旨に賛同し、活動に積極的に参加してくださる方。
②23歳以上
▼募集人数 40人程度
▼研修期間 平成29年6月～平成31年3月
▼研修場所 つくば市周辺

【申込み・問合せ先】社会福祉法人 茨城いのちの電話事務局 つくば ☎029(852)8505 ※平日 午前9時～午後5時

認知症対応型介護保険施設



自然豊かな涸沼の湖畔で、ふれあいがあり、温もりがある介護サービスを提供いたします

入居者募集 随時見学可

豊かな緑に包まれた環境で、安心と安らぎのある介護サービスを提供いたします



グループホーム ひぬまの杜 茨城町中石崎 1055 ☎029-240-8321 (担当 久保田)

グループホーム ひぬま 茨城町中石崎 159-1 ☎029-240-8117 (担当 小柴)

平成28年度全国学力・学習状況調査 — 茨城町の状況について —

文部科学省が全小中学校の小学6年生の児童・中学3年生の生徒を対象に、国語と算数・数学について「知識（A問題）」「活用（B問題）」に関する学力調査及び、質問紙による児童・生徒の学習状況等について調査を実施しました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としています。

- ・A問題…身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようなっていることが望ましい知識・技能など
- ・B問題…知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

教科に関する調査

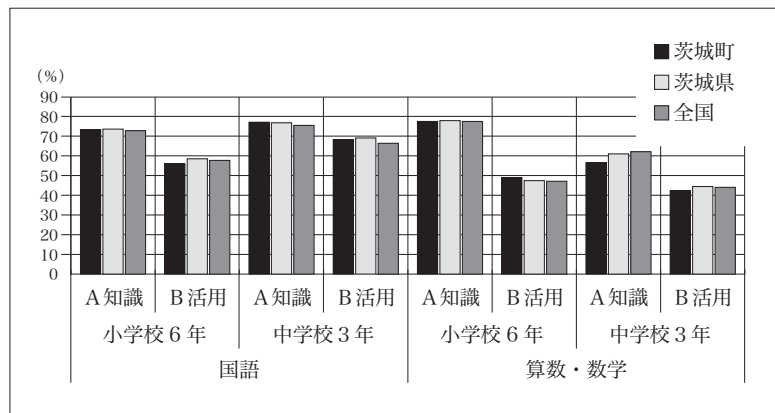
国語

1 小学校（参加児童数247名）

- ・A問題は全国平均を上回ることができましたが、B問題は全国を下回ってしまいました。「読むこと」に関しては全国・県を上回っています。茨城町で読書を推進している結果が出てきていると考えられます。
- ・「書くこと」については苦手意識があるようです。目的や意図に応じて、根拠を明確にして自分の考えを書き、説得力のある表現を身に付けさせていきます。

2 中学校（参加生徒数278名）

- ・A問題、B問題ともに全国平均を上回っています。
- ・「読むこと」において登場人物の言動の意味を考え、内容を理解することや文章の構成を捉えることがよくできています。



算数・数学

1 小学校

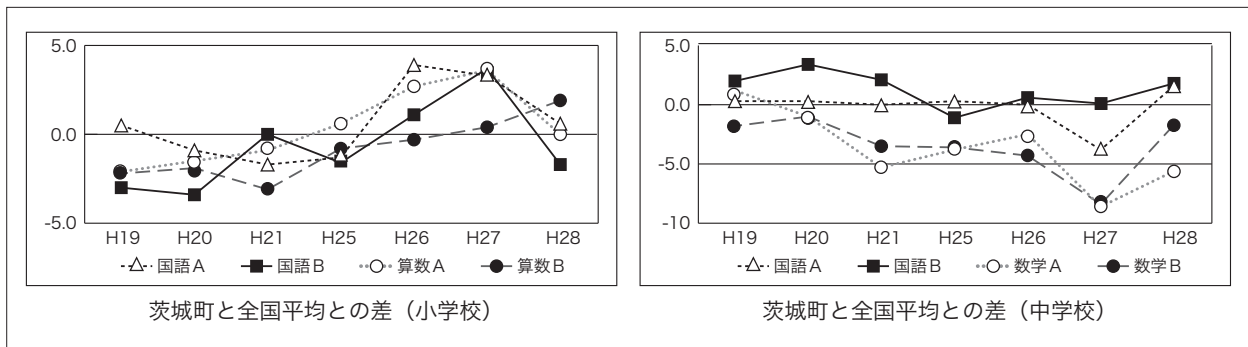
- ・無解答が減ってきており、問題をあきらめずに解く姿勢が見られます。特に、B問題は全国平均を大きく上回っています。数直線や図などを用いていろいろな方法で問題を考える児童が増えています。
- ・円を実際にコンパスで描く操作活動などに多く取り組んだ学校は、それに関連した問題の正答率が高い傾向にあります。日常生活の中での体験活動から、考える習慣を身に付けさせるようにしていきます。

2 中学校

- ・A問題、B問題ともに全国平均を下回っています。無解答率が高く、問題を途中であきらめてしまう傾向にあります。考える過程を大切にした指導に取り組んでいきます。
- ・他の人の考えを説明することが苦手です。自分の考えを述べるばかりでなく、相手の考えをしっかりと聞いて理解し、説明できる力を身に付けるようにしていきます。

全体

全国学力・学習状況調査が始まって10年が経ちました。（平成22年～24年は全部の学校が行っているわけではないのでグラフからは抜けています。）この10年の町の成績の推移を見ますと、小学校は徐々に向上している傾向にありますが、中学校は伸び悩んでいます。小学校では子供達自身が課題を見つけ、考える学習に取り組み、それが身に付いてきています。中学校では生徒が自ら学習に取り組む主体的な学習の充実を図り、子供達の学びに自信をもたせること、家庭学習の充実などに取り組んでいきます。



状況について

茨城町教育委員会

生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査より

小学校・中学校ともに全国を上回ったもの

「学校に行くのが楽しい」と回答している茨城町の子供達は、全国を上回っています。特に小学校は昨年度、今年度と統合が続きましたが、「友達が増えて楽しい」という意見が多く見られています。また、学校のきまりを話し合い、自分たちで生活をよりよくしていこうという姿も見られ、規範意識も高まってきています。学習面では、「国語の勉強は好きである」「算数・数学の勉強は大切だと思う」などの回答が全国を上回り、学習に対しての意欲や意識の高さがうかがえます。この子供達の意欲を大切にして、学力につなげていく必要があります。学校では子供達の主体的な学びを引き出せるよう努力をしていきます。

小学校・中学校ともに全国を下回ったもの

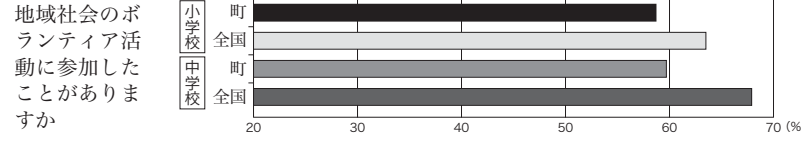
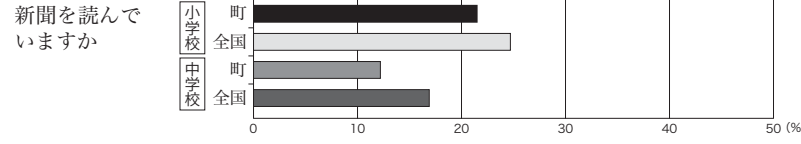
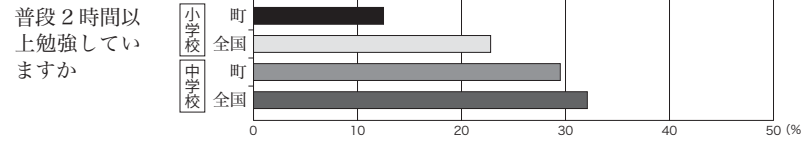
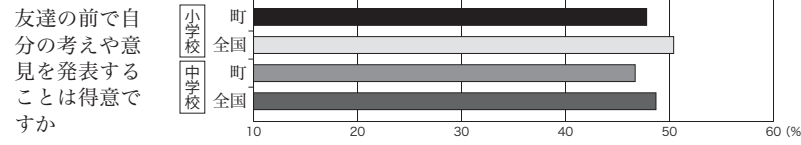
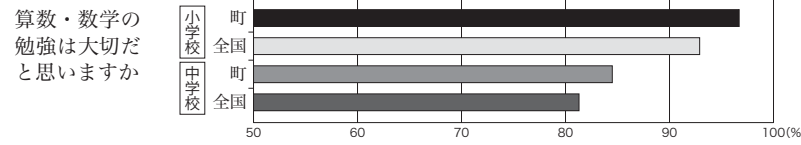
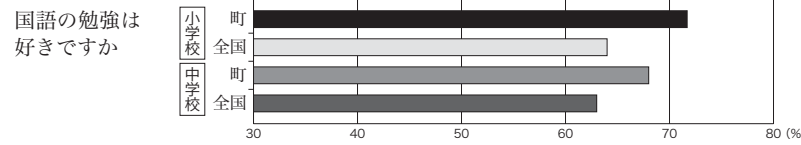
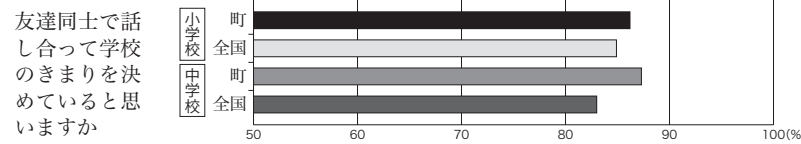
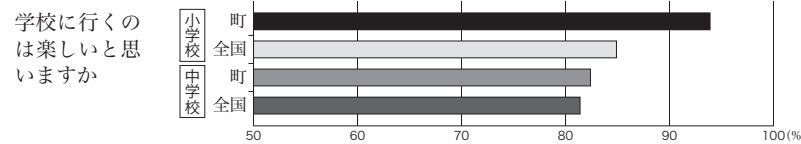
「友達の前で、自分の考えや意見を発表するのは得意である」と回答した児童生徒が小・中学校ともに50%を切っています。これまでも、話し合いをし、発表する場面を設けてきましたが、まだ十分であるといえない状況です。考えの根拠をきちんとふまえることで、自信をもって発表できるようにしていきます。学習時間は、小・中学校とも全国を大きく下回っています。これに反してテレビやゲームの時間が多いのが本町の特徴です。特に受験を控える中学生は、時間の使い方を見直したいところです。全国的に新聞を読む時間が少ないのですが、本町では全国よりさらに少ないという結果です。タブレット端末が普及しペーパーレスという言葉がありますが、新聞から社会の状況に触れるというのは、視野を広げ、社会を考える点でも大切なことです。地域社会のボランティア活動への参加もやや低いです。統合が進みこれまでよりも地域とのかかわりが少なくなっているからこそ、地域でも子供達の様子を見ていただきたいと考えています。

これからの学習に向けて

「今の子供達の65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く」、「今後10～20年で、雇用者の約47%の仕事が自動化される」といった予測があります。将来の変化を予測することが困難な時代を生きる子供達に対しては、社会の変化に受け身で対処するのではなく、自ら課題を発見し、他者と協働してその解決を図り、新しい知・価値を創造する力を育成することが大きな課題となっています。そのためには、子供達に「何を教えるか」だけでなく、子供達が「どのように学ぶか」という視点が重要です。「主体的・対話的な深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点で授業を改善し、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習を充実させていくことが求められています。併せて、学校現場においては、ICT（情報通信技術）等も効果的に活用することが求められています。茨城町では今年度から全校に50台のタブレット型パソコン・電子黒板・無線LANを整備し、授業に活用しています。

【問合せ先】 学校教育課 ☎029-240-7138（直通）

※そう思う、どちらかというと思うと回答した児童生徒の割合



暖かい日が多くなってくると「そろそろ運動を始めようかな♪」と思う方も多いと思います。
日頃の生活に運動習慣を取り入れることで、生活習慣病予防やストレス解消、骨や関節を丈夫にする効果などが期待されます。

わかめとじゃこの混ぜごはん

栄養成分（1人分）
エネルギー 247Kcal
カルシウム 40mg
塩 分 1.4g



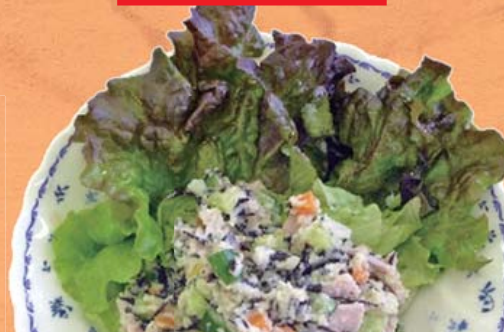
健康レシピ

Presented by
町管理栄養士

第6回 骨太 食生活

芽ひじきのヨーグルトサラダ

栄養成分（1人分）
エネルギー 91Kcal
カルシウム 58mg
塩 分 0.4g



わかめとじゃこの混ぜごはん（材料/4人分）

ごはん	520g	①わかめは水で戻し、水気をしぼる。ちりめんじゃこは熱湯をかけ、よく水気をきる。青じそはせん切りにする。
わかめ（乾燥）	3.2g	②温かいご飯に①のわかめとちりめんじゃこ、白ごま、青じそを加えて混ぜる。
ちりめんじゃこ	32g	
白いりごま	8g	
青じそ	2枚	

芽ひじきのヨーグルトサラダ（材料/4人分）

芽ひじき（乾）	8g	①芽ひじきは洗って水につけてもどし、そのあとさっと茹でてざるに広げて冷ます。
じゃがいも	200g	②じゃがいもは一口大に切り、人参は小さめの角切りにする。
人参	28g	③②をかぶるくらいの水で茹で、火が通ったら最後に湯を捨てて水気をとばす。じゃがいもはざっとつぶし、冷ます。
玉ねぎ	8g	④玉ねぎは薄切りにして塩で軽くもみ、水気を絞る。きゅうりとロースハムは小さめの角切りにする。
塩	少々	⑤ボウルにプレーンヨーグルト、マヨネーズ、砂糖、こしょうを混ぜ合わせて③と④を和える。器に食べやすくちぎったサニーレタスを敷き、サラダを盛り付ける。
きゅうり	60g	
ロースハム	40g	
プレーンヨーグルト	40g	
マヨネーズ	小さじ2	
砂糖	小さじ1	
こしょう	少々	
サニーレタス	60g	

●運動の効果を高めるための骨太食生活とは

カルシウム、ビタミンD、ビタミンKなど、骨の形成に役立つ栄養素を積極的に摂りましょう。

カルシウム（骨の材料になる）
牛乳・乳製品、小魚、干しエビ、小松菜、大豆製品など
ビタミンD（カルシウムの吸収を助ける）
牛乳、魚（特に生さけ、かれいなど）、きのこ類、干しいたけ、干しひじき、レバーなど
ビタミンK（骨を丈夫にする）
納豆、チーズ、ほうれん草、ニラ、レタスなど

【問合せ先】健康増進課
☎029-240-7134(直通)



「ようちえんにおにがきた」
くらた めい（6歳）



「おにほそと」
みずの みく（6歳）

ちびっ
こア
ート
長岡幼稚園



【お詫びと訂正】広報いばらき2月1日号「ちびっこアート」の施設名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
誤 いばらき中央保育園 → 正 いばらき幼稚園

編集・発行 / 茨城町 町長公室 秘書広聴課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤1080 TEL 029-292-1111 FAX 029-292-6748
ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki.lg.jp/> メールアドレス ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp

DATA

茨城町の人口と世帯数

※カッコ内は前月比です。
（住民基本台帳 平成29年1月末現在）
◆総人口 33,161人（-96）
男 16,565人（-75）、女 16,596人（-21）
◆世帯数 12,780世帯

DATA

茨城町民憲章

- 1 ふるさとを自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

再生紙を使用しています



※大豆由来のインクを使用しています